

平成30年度第1回教育モニターアンケートの結果について（実施状況等）

1 実施状況

（1）アンケートの対象等

対 象	人 数	回答数 (回答率)	実施 方法	選考方法等
県民(公募)	238 人	227 人 (95.4%)	イ ン タ ー ネ ッ ト	県内在住の満 18 歳以上の県民からの応募により 選考
保護者等	628 人	556 人 (88.5%)		公立小・中・義務教育・中等教育・特別支援学校 及び県立高等学校から 1 名を推薦依頼
教 員	352 人	318 人 (90.3%)		無作為抽出
計	1,218 人	1,101 人 (90.4%)		

（2）アンケート実施期間 平成 30 年 7 月 31 日（火）～9 月 7 日（金）

2 内容

学びの変革，県立広島叡智学園中学校・高等学校，広島版「学びの変革」寄附金，留学について

学びの変革，広島叡智学園，広島版「学びの変革」寄附金，留学について

問1. 県教育委員会では，平成26年12月に広島版「学びの変革」アクション・プランを策定し，これまでの，何を知っているかを重視した「知識ベースの学び」に加え，知識を活用して，様々な人々と協働しながら解決策を見出し，行動できる力の育成を目指す「主体的な学び（＝学習者基点の能動的な深い学び）」を推進しています。

あなたは，このことを御存知ですか。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 知っている	80人	35.2%	223人	40.1%	294人	92.5%
2 知らない	147人	64.8%	333人	59.9%	24人	7.5%

問2. 問1で「1 知っている」を選択された方にお伺いします。
知ったきっかけは，何ですか。

【選択肢】※選択肢の中から当てはまるものすべてを選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 県教育委員会のホームページ (ホットライン教育ひろしま)	27人	24.1%	65人	20.7%	88人	14.4%
2 県教育委員会の保護者向け広報紙「くりっぷ」	44人	39.3%	81人	25.8%	127人	20.8%
3 学校からの文書 ※教員は，県教育委員会・市町教育委員会からの文書	18人	16.1%	88人	28.0%	169人	27.6%
4 県教育委員会主催のイベント（研修会，講演会， フォーラム等）	8人	7.1%	60人	19.1%	167人	27.3%
5 その他	15人	13.4%	20人	6.4%	61人	10.0%

○ 問2で「5 その他」を選択された方は，こちらに具体的に記入してください。（抜粋）

新聞報道	校内教職員研修
広島県教育資料	学びの変革アクションプランの指定校
学校評価委員会	
学校行事の際の校長挨拶	
PTA活動に参加して	
学校からPTA総会で説明があった	

問3. 県教育委員会では、「学びの変革」を先導的に実践する学校として「広島叡智学園
中学校・高等学校」を平成31年4月に開校することとしています。

あなたは、このことを御存知ですか。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 知っている	180人	79.3%	386人	69.4%	278人	87.4%
3 知らない	47人	20.7%	170人	30.6%	40人	12.6%

問4. 問3で「1 知っている」を選択された方にお伺いします。
知ったきっかけは、何ですか。

【選択肢】※選択肢の中から当てはまるものすべてを選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 県教育委員会のホームページ (ホットライン教育ひろしま)	28人	8.2%	53人	7.6%	74人	11.2%
2 県教育委員会の保護者向け広報紙「くりっぷ」	55人	16.1%	106人	15.3%	126人	19.1%
3 学校からの文書 ※教員は、県教育委員会・市町教育委員会からの文書	5人	1.5%	23人	3.3%	81人	12.3%
4 テレビでの報道	123人	36.0%	233人	33.5%	179人	27.1%
5 新聞での報道	103人	30.1%	179人	25.8%	154人	23.3%
6 この学校のパンフレット	11人	3.2%	56人	8.1%	20人	3.0%
7 その他	17人	5.0%	45人	6.5%	26人	3.9%

○ 問4で「7 その他」を選択された方は、こちらに具体的に記入してください。(抜粋)

県のフェイスブック	「ひろしま教育の日」フォーラム
友人・知人からの情報	学校のホームページ
県民だより	校内研修
大崎上島町の広報紙	
PTAの研修会	
PTA総会	
他の保護者から	

問5. あなたは、ふるさと納税を御存知ですか。また、ふるさと納税を行ってみたいと思いますか。※ふるさと納税とは、ふるさとや応援したい自治体に寄附ができる制度であり、寄附額のうち2,000円を越える部分について、所得税と住民税から原則として全額が控除される制度です（一定の上限があります）。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 知っており、既に行ったことがある	33人	14.5%	34人	6.1%	17人	5.3%
2 知っており、今後行ってみたいと思う	89人	39.2%	203人	36.5%	112人	35.2%
3 知っているが、行おうとは思わない	53人	23.3%	191人	34.4%	117人	36.8%
4 知らなかったが、今後行ってみたいと思う	31人	13.7%	71人	12.8%	33人	10.4%
5 知らなかったし、行おうとは思わない	21人	9.3%	57人	10.3%	39人	12.3%

問6. 県教育委員会では、ふるさと納税の制度を活用し、県内の学校や児童生徒を応援する仕組みとして、「広島版『学びの変革』推進寄附金」を受け付けています。平成30年7月豪雨により被災した学校や県内の国公私立学校を指定した寄附も可能です。あなたは、このことを御存知ですか。また、寄附してみたいと思いますか。

【選択肢】※選択肢の中から当てはまるものすべてを選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 知っており、既に行ったことがある	1人	0.4%	4人	0.7%	1人	0.3%
2 知っており、今後行ってみたいと思う	35人	15.4%	84人	15.1%	40人	12.6%
3 知っているが、行おうとは思わない	15人	6.6%	22人	4.0%	35人	11.0%
4 知らなかったが、今後行ってみたいと思う	132人	58.1%	315人	56.7%	179人	56.3%
5 知らなかったし、行おうとは思わない	44人	19.4%	131人	23.6%	63人	19.8%

問7. 問6で1から3（知っている）を選択された方にお伺いします。知ったきっかけは、何ですか。

【選択肢】※選択肢の中から当てはまるものすべてを選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 県教育委員会のホームページ (ホットライン教育ひろしま)	18人	33.3%	40人	32.3%	24人	25.8%
2 県教育委員会の保護者向け広報紙「くりっぷ」	13人	24.1%	25人	20.2%	22人	23.7%
3 学校からの文書 ※教員は、県教育委員会・市町教育委員会からの文書	4人	7.4%	18人	14.5%	16人	17.2%
4 県教育委員会主催のイベント（研修会、講演会、 フォーラム等）	3人	5.6%	24人	19.4%	7人	7.5%
5 その他	16人	29.6%	17人	13.7%	24人	25.8%

○ 問7で「5 その他」を選択された方は、こちらに具体的に記入してください。（抜粋）

新聞報道	PTA活動を通じて
テレビ報道	高校の入学式の説明で
県のフェイスブック	ふるさと納税の専用サイト
県のホームページ	
知人・友人から	

問8. 問6で3又は5（寄附しようとは思わない）を選択された方にお伺いします。
寄附しようと思わない理由は、何ですか。

【選択肢】※選択肢の中から当てはまるものすべてを選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 返礼品がないから	7人	8.6%	6人	3.0%	3人	2.4%
2 現在住んでいる自治体への納税額（住民税）が減少するから	12人	14.8%	36人	18.2%	14人	11.3%
3 寄附金の具体的な使途が分からないから	29人	35.8%	71人	35.9%	33人	26.6%
4 手続きがよく分からないから（煩雑そうだから）	20人	24.7%	54人	27.3%	54人	43.5%
5 その他	13人	16.0%	31人	15.7%	20人	16.1%

○ 問8で「5 その他」を選択された方は、こちらに具体的に記入してください。（抜粋）

その他の方法で既に寄付等を行っているから
寄附以外の支援を考えたい
教育に必要な財源は、県の予算で確保すべき
広島県内（ふるさとに）在住だから
経済的な余裕がない

問9. 県教育委員会では、より安価で、安心・安全に留学できるよう、海外の自治体や教育機関等と協力して、高校生向けの短期留学プログラムを開発しています。
あなたは、このことを御存知ですか。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 知っている	72人	31.7%	152人	27.3%	123人	38.7%
2 知らない	155人	68.3%	404人	72.7%	195人	61.3%

問10. 問9で「1 知っている」を選択された方にお伺いします。
知ったきっかけは、何ですか。

【選択肢】※選択肢の中から当てはまるものすべてを選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 県教育委員会のホームページ (ホットライン教育ひろしま)	24人	25.5%	36人	18.1%	34人	18.9%
2 県教育委員会の保護者向け広報紙「くりっぶ」	31人	33.0%	59人	29.6%	51人	28.3%
3 学校からの文書 ※教員は、県教育委員会・市町教育委員会からの文書	24人	25.5%	58人	29.1%	63人	35.0%
4 県教育委員会主催のイベント(研修会, 講演会, 留学フェア等)	7人	7.4%	33人	16.6%	19人	10.6%
5 その他	8人	8.5%	13人	6.5%	13人	7.2%

○ 問10で「5 その他」を選択された方は、こちらに具体的に記入してください。(抜粋)

新聞報道	学校の担任の先生から
テレビ報道	高等学校のオープンスクール
県のフェイスブック	PTAから
市の広報紙	他の保護者から
友人・知人からの情報	実際に参加した人から

問11. 県教育委員会では、外国の高校への留学を目指す高校生を対象に、高校生海外留学等助成事業（原則、3か月以上の留学に対して、30万円を上限に給付）を実施しています。あなたは、このことを御存知ですか。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 知っている	28人	12.3%	78人	14.0%	48人	15.1%
2 知らない	199人	87.7%	478人	86.0%	270人	84.9%

問12. 問11で「1 知っている」を選択された方にお伺いします。知ったきっかけは、何ですか。

【選択肢】※選択肢の中から当てはまるものすべてを選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 県教育委員会のホームページ (ホットライン教育ひろしま)	12人	31.6%	26人	24.1%	16人	22.9%
2 県教育委員会の保護者向け広報紙「くりっぶ」	12人	31.6%	25人	23.1%	15人	21.4%
3 学校からの文書 ※教員は、県教育委員会・市町教育委員会からの文書	9人	23.7%	28人	25.9%	27人	38.6%
4 県教育委員会主催のイベント（研修会、講演会、 留学フェア等）	2人	5.3%	23人	21.3%	9人	12.9%
5 その他	3人	7.9%	6人	5.6%	3人	4.3%

○ 問12で「5 その他」を選択された方は、こちらに具体的に記入してください。（抜粋）

新聞報道 市の広報紙 友人・知人からの情報 PTAから 他の保護者から

問13. お子様がいらっしゃる方にお伺いします。
 お子様を海外留学に行かせたいと思いますか。

【選択肢】※選択肢の中から1つ選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 2週間程度の留学に行かせたい	90人	44.6%	233人	42.8%	86人	46.2%
2 3か月以上の留学に行かせたい	67人	33.2%	128人	23.5%	58人	31.2%
3 行かせたくない	45人	22.3%	183人	33.6%	42人	22.6%

問14. 問13で1又は2（留学に行かせたい）を選択された方にお伺いします。
 行かせたい国はどこですか。（回答の多かった国）

アメリカ合衆国(ハワイ含む)	フランス
オーストラリア	
カナダ	
イギリス	
ニュージーランド	
ドイツ	
シンガポール	

問15. 問13で「3 行かせたくない」を選択された方にお伺いします。
 行かせたくない理由は何ですか。

【選択肢】※選択肢の中から当てはまるものすべてを選んでください。

区 分	県民		保護者等		教員	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合
1 学校の勉強が心配だから	12人	21.1%	53人	26.0%	12人	23.1%
2 学校の出席日数が心配だから	11人	19.3%	13人	6.4%	4人	7.7%
3 学校の部活動を休ませたくないから	2人	3.5%	16人	7.8%	8人	15.4%
4 その他	32人	56.1%	122人	59.8%	28人	53.8%

○ 問15で「4 その他」を選択された方は、こちらに具体的に記入してください。（抜粋）

治安が心配	短期間での海外留学に学ぶ意義を見いだせないから
経済的に難しい	大学生になってからが良い
子供が興味がない、希望していない	
必要性やメリットを感じない	
まず日本のことを学ぶことが必要	
自分に留学経験が無く、具体的に何を得られるのか分からない	